

連携・協働のチカラ

第1回

～ともに生きる豊かな地域社会の実現に向けて～

企業との連携で地域貢献活動を地域生活課題の解決につなぐ

東京都・大田区社会福祉協議会

企業との連携のきっかけ

(企業とのつながり、企業のニーズの把握)

大田区社会福祉協議会（以下、区社協）において、企業との連携のきっかけとなったのは、令和2年春頃から急拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、世の中の状況が一変したことである。感染症の脅威のなか、急激に生活困窮の状態となる方が後を絶たなかった頃、複数の企業から、「お困りの方へ何か力になれることはないか」と、区社協に声が掛かるようになった。これまで、つながるきっかけを持つことすらなかなか難しかった企業が、まさに「チカラ」となってくれたのである。このことから、企業との連携をその場限りのものとせず、継続して協力し合える関係づくりにつなげていくことをめざすこととした。

企業の地域貢献活動と地域生活課題をつなぐ取り組み

コロナ禍での地域貢献ということもあり、企業側の申し出は食に関するものが多かったため、人々の暮らしに欠かせない「食」を中心に、苦しい生活を余儀なくされている方と、少しでも役に立ちたいと考えている企業をつなげられるのではと、「一品のおすそ分けから始められる地域貢献活動」という分かりやすいフレーズで、フードドライブの活動を本格的に開始。あらゆる広報媒体を活用して周知



地元の駅ビル「グランデュオ蒲田」にて共同開催しているフードドライブイベントの様子

を行った。その結果、この2年間で50社以上に及ぶ企業等が本活動に参加するに至った。

また、地域貢献の活動に積極的な企業や関心・興味のある企業を集め、各企業で行っている取り組みの紹介や、実際に現場で支援を必要とされている方と関わっていることも食堂の方等をお呼びし、現場の生の声を聞ける場をオンラインで開催。今後の活動のヒントになる機会も提供してきた。

今後の展望等

今後は食に関することに限らず、企業が持っている強みと地域の福祉的ニーズを区社協がマッチングし、活動を提案していきたいと考えている。すでに、駅ビルの運営会社がフードドライブイベントを開催したり、郵便局長会が災害ボランティアの団体登録をしたり、学習教材を制作する企業が数多くの教材等を学習支援団体に寄付するなど、区社協との協働により、さまざまな形で企業の持つ強みが地域の大きなチカラとして活かされている。このような動きをさらに飛躍させていくことができればと願っている。

連携先からの 良かった！

グランデュオ蒲田（百貨店）

グランデュオ蒲田は、駅直結の百貨店として、街の活性化に努めることが私たちの責務だと考えています。地域文化や産業、活動をグランデュオ起点で発信し、ヒトとヒトとのつながりを築きます。継続して取り組むことでさまざまなコミュニティの輪を広げていきたいという想い입니다。当社から区社協様にご相談し、区社協様と連携して始まったフードドライブイベントは、近年、社会課題でもあるSDGsの「貧困をなくす」「飢餓ゼロ」分野に貢献できる活動です。駅ビルという立地と発信力で、活動の周知に少しでも貢献できたのであれば大変光栄なことです。今後は、区社協様とも連携しながら、フードドライブの周知をより強化するために、「食」に関連する別企画を考案し、合わせて大々的に告知することでさらなる認知度向上と広がり貢献したいと考えています。

NORMA

ノーマ



社協情報

No.356

特集1

社協における成年後見制度への取り組み (p.2)

～総合的な権利擁護支援に向けて

社協における成年後見にかかる取り組み状況調査結果の概要

事例1 スクリーニング会議を取り入れた権利擁護支援の体制づくり

奈良県・奈良市社会福祉協議会

事例2 離島での権利擁護支援にかかる体制整備の取り組み

沖縄県・久米島町社会福祉協議会

特集2

居住支援の必要性と社協への期待 (p.6)

～住宅×福祉で地域を創る～

一般社団法人全国居住支援法人協議会 共同代表 会長 村木 厚子氏

事例 多機関連携の生活困窮者支援から居住支援法人への発展

静岡県・菊川市社会福祉協議会

● 発信！地域で取り組む生活困窮者支援【新連載・第1回】 (p.10)

特例貸付の状況分析による継続的な支援と地域への発信

滋賀県・大津市社会福祉協議会

上智大学総合人間科学部 准教授 鍋木 奈津子氏

● 社協活動最前線 (p.12)

神栖市社会福祉協議会（茨城県）

職員の資格取得の推進と行政機関等への派遣を通じた

福祉相談窓口のネットワーク強化

● 連携・協働のチカラ【新連載・第1回】 (p.14)

企業との連携で地域貢献活動を地域生活課題の解決につなぐ

東京都・大田区社会福祉協議会

● 社協が取り組む孤独・孤立対策に向けた子どもの食生活支援【新連載】 (p.15)

● 社協職員のシフクノトキ【新連載・第1回】 (p.16)

北海道・本別町社会福祉協議会 佐藤 貴浩氏

